

心理学理論と心理的支援

問題 8 次の記述のうち、大脳の前頭葉の説明として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 計画、判断、評価、創造などの高次精神活動に関係する。
- 2 身体位置の空間的認識に関係する。
- 3 聞こえた音を識別する聴覚機能に関係する。
- 4 視覚と眼球運動に関係する。
- 5 情動調節や記憶形成に関係する。

問題 9 気分に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 生起した原因は曖昧である。
- 2 はっきりした生理的な反応を伴う。
- 3 急激に生起し数秒間で消失する。
- 4 典型例は怒りである。
- 5 表情にはっきりと表れやすい。

問題 10 感覚・知覚に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 明るい場所から暗い場所に移動すると、目が慣れるのに時間がかかる。これを明順応という。
- 2 中空にある月より地平線に近い月の方が大きく見える。これは錯視による。
- 3 コップの飲み口を斜め上から見ても丸く見える。これを大きさの恒常性という。
- 4 電光掲示板の文字が動いているように見える。これは近接の要因による。
- 5 風景を眺めていると奥行きを感じる。これは知覚的体制化による。

問題 11 記憶に関する次の記述のうち、エピソード記憶の例として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 愛知県の県庁所在地は、名古屋市である。
- 2 幼少期に習得したピアノの曲を、大人になっても弾くことができる。
- 3 昨夜、近くのファーストフード店でハンバーグカレーを食べた。
- 4 「3-2-5-4-1」という5個の数字を聞き、「3-2-5-4-1」と反復する。
- 5 「 12×21 」という数字の掛け算を暗算で行う。

問題 12 適応機制に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 抑圧とは、現在の発達段階より下の発達段階に逆戻りして、未熟な言動を行うことをいう。
- 2 昇華とは、ある対象に対して持っていた本来の欲求や本心とは反対の言動をとることをいう。
- 3 退行とは、苦痛な感情や社会から承認されそうもない欲求を、意識の中から閉め出す無意識的な心理作用のことをいう。
- 4 合理化とは、自分がとった葛藤を伴う言動について、一見もっともらしい理由づけをすることをいう。
- 5 反動形成とは、社会から承認されそうもない欲求を、社会から承認されるものに置き換えて充足させることをいう。

問題 13 系統的脱感作法の説明として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 自分や周囲に対して過度に否定的で、挫折感に浸っている不安やうつなどの気分障害のクライアントに対して、考え方や感じ方を肯定的な方向に変化させていく。
- 2 受動的注意集中状態下で、四肢の重感、四肢の温感、心臓調整、呼吸調整、腹部温感、額部涼感を順に得ることで、心身の状態は緊張から弛緩へ切り替えられる。
- 3 「すべての人に愛されねばならない」という非合理的な信念を、「すべての人に愛されるにこしたことはない」という合理的な信念に修正していく。
- 4 観察者はお手本(モデル)となる他者の行動を観察することで、新しい行動を獲得したり、既存の行動パターンを修正する。
- 5 クライアントは、個別に作成された不安階層表を基に、リラックスした状態下で不安の誘発度の最も低い刺激から徐々に刺激が増やされ、段階的に不安を克服していく。

問題 14 カウンセラーの次の発言のうち、来談者中心療法における「受容」の応答例として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 「進路選択の相談であれば、隣町にあるキャリア支援センターに行かれたらどうでしょうか。そこでは就職先の紹介のほかに、相談にも乗ってくれますよ」
- 2 「あなたご自身が体験され苦痛を感じたいくつかの話をお聴きし、私は今あなたが辛い思いをされているのが分かります」
- 3 「自分探しであちこち旅をされていますが、もうそろそろどこかで落ち着かれた方が良いのではないかと私は思います」
- 4 「あなたはこの町でもっと人と関われば、この町がきっと好きになりますよ。それはそんなに難しいことはありませんよ」
- 5 「亡くなられたあなたのお母さんがあなたにはいつも優しくかったように、私の母親も私には特別優しくかったですねえ。今も涙が出てきそうです」